

## 第六回理事会 報告(概略)

### 1. 審査員委嘱委員会開催

日時：2022年11月26日（土） 午後12時30分より

開催場所；東京都中央区築地 4-10-6 三輝ビル3階 302会議室

### 2. 出席理事の氏名（順不同、敬称略）

（審査員委嘱委員）

小濱順一、竹田 弘、大坪廣美、笠嶋勝征、一関武士

### 3. 審議内容

(ア)2023年度審査員委嘱及び春季支部展配置に付いて、事業部より提案があり承認された。

(イ)2023年特別展審査員に付いて、事業部より提案がなされ承認された。

コピー審査担当：中村友治 シェルティ審査担当：竹田 弘

(ウ)特別展の収支計画に付いて、事業部より提案がなされ承認された。

以上、委嘱委員会で承認されたので、理事会に答申する事としました。

以上

### 1. 理事会開催

日時：2022年11月26日（土） 午後1時00分より

開催場所；東京都中央区築地 4-10-6 三輝ビル3階 302会議室

### 2. 出席理事の氏名（順不同、敬称略）

小濱順一、山崎信廣、竹田 弘、大坪廣美、笠嶋勝征、長谷川孝幸  
村上雅博、一関武士

以上 8名

#### □ リモートよる参加理事の氏名

牟田 成、信貴健二、萩原幸子 3名

尚、リモート環境不備により信貴理事は不参加となりました。

#### □ 出席監事の氏名

白石信三、太田正人 2名

#### □ 議決事項に特別の利害関係を有する理事の氏名 無

#### □ 議事の経過の要領及び議案別の議決の結果

議長より、本日の理事会について、テレビ会議システムを利用して理事会を開催する旨報告がなされ、テレビ会議システムの環境は十分整っており相互に議論

を行うことが確認された。続いて理事総数11名のところ10名の参加により、本日の理事会が定款に定める定足数の過半数を満たし、有効に成立していることを確認した。

### 〈審議事項〉

1. 第一号議案：補欠監事の葉書臨時総会の説明  
会員総数 788 名 ≪回収内訳≫総数 409 通、賛成 405 通、反対 3 通、不明 1 通との説明がなされ、過半数を満たしたので監事として就任が確認された。尚定款規定により、前任者の任期の満了するまでの期間で有ることが確認され、賛成多数で承認されました。
2. 第二号議案：各部署の報告事項
  - 総務部より、新任展覧会審査員の模擬試験の結果報告及び一部審査員研修報告の内容変更について説明がなされました。
3. 第三号議案：審査員委嘱委員会の答申を受けての審議
  - 事業部より、先に審査員委嘱委員会で承認された、2023 年審査員委嘱名簿及び支部展覧会の審査員配置について説明がなされ(一部の修正あり)承認されました。また、会報に告知後は、基本的に審査員配置の変更は原則認めない方向で進める、来期の総会で報告しお願いをすることとする。
  - 2022 年度審査会及び競技会・2023 年特別展の予算案が説明され承認されました。
  -
4. 第四号議案：2023 年度総会について
  - 2023 年 2 月 18 日（土曜日）午後 2 時より午後 4 時  
場所は大阪市内で開催の予定で了承されました。  
尚、2024 年（1 期 2 年）の総会は、東京となる事が確認されました。

#### （その他の報告審議事項）以下、報告、審議

- 岩手支部、宮城支部の休部届について、説明、話し合いがなされ、賛成多数で承認されました。
- ≪会員規程≫第 12 条追加について
  - 回覧した資料に基に説明がなされ、会員規程に追加したいとの意見がなされ採決を求めた結果過半数の賛成を得たので第 12 条に追加する事が

決定された。監事にも確認し賛同を得ました。

- 「特定寄附先の変更」について
  - 回覧の資料を基に説明がなされ、2023年総会にて「相手先、金額」等々について変更の提案、承認を得て変更する事を確認した。
- 評議員会からのアンケート実施の結果について
  - アンケートの回収結果の説明がなされました。次回の評議会で分析、評価するなど、継続案件として話し合いをする事が報告された。
- 2022年度決算分析と2023年度収支予算について  
決算実績表及び予算案の配布資料を基に説明がなされた。

以下、2023年度収支計画に付いて、資料に基づいて説明がなされた。

《収入》

- 受取会費、事業収入に付いては、前年比約90%で設定し、昨年比約▲1,000,000とした。：

《経費削減、圧縮の具体策及び目標金額》

- 広報費(ファンシー発行費)の¥1,500,000大幅削減の説明がされた。福博印刷と折衝、レイアウト変更、紙質変更などして発行費を年間2,000,000円に設定。大幅な削減をする事が説明され承認された。
- 審査員旅費及び宿泊費は、名鉄観光サービス(株)に一括依頼する事が提案された。一括手配に当たり可能な限り事前に審査員の情報を確認、配慮の上実施する事が要望され承認された。一括手配する事で、約30%の圧縮を期待する。
- 固定費の削減で、パート勤務の出勤調整、時間配分等により約10%の削減に努力してほしい旨、事務所管理担当竹田専務理事にお願いする。
- リボンの仕入、販売、在庫についての説明がなされました。現状、リボンに付いては、展覧会リボン▲180円～▲227円で販売。トライアルリボン▲294円で販売。本年度実績で、▲¥453,134の損失が示された。  
今後の対応として、リボンの形式、デザイン変更等々を行う事で価格を据え置く事で、賛成多数で承認されました。展覧会リボンのデザイン等は確認してもらい大枠で了承を得ました。変更は、在庫の兼ね合いもあり、随時対応する。

- 但し、トライアル審査会のリボンに付いては在庫が多く、数年間はデザイン変更等が難しい事、損失が大きいことから、止む無く2023年秋季支部展より値上げのお願いをする事とした。
- コリー像の仕入、販売、在庫に付いての説明がなされました。昨年、値上をお願いした経緯から、1個当たり@150の収益。但し、トライアル躍動のコリー（クリスタル）は、1個当たり、▲@250。総計昨年度実績で14,500円の収益となりました。コリー像は、クラブの象徴の意味合いが深く、価格に付いては据え置く事としました。
- 年賀状の廃止に付いて説明がなされました。デジタル化が進んでいる現状から、経費削減の意味も含め年賀状を廃止したい旨の提案がなされ、賛成多数で承認された。

※以上、2023年度の収支計画書が提案され（計画書配布）年間収支黒字化を目指すことが示され確認されました。

- 2022年春季支部展の収支実績について報告がなされました。配布された、各支部別の収入と審査員派遣料の収支表に基づき説明がなされ確認され、引き続きシーズン毎に収支確認を行う事としました。
- クラブ過去の資料を保管している（コンテナ）資料の廃棄に付いて説明がなされた。トライアル全般道具類及び必要と判断した資料以外は、全て廃棄したい旨の説明がなされ賛成多数で承認された。
- 東・西日本特別展の得点は、最多勝得点に算入されることが再確認されました。2015年理事会で承認されている事が説明された。また、今後継続に付いては、再検討の必要があるとの意見も出されました。
- 支部展の進行及び普通組クラスのリボンの授与について話合いがなされた。
  - 普通組クラスのリボンの授与に付いては、当日のウィナー選出頭数に応じて、各組の席次を決めリボンを授与する事が決まりました。（全出陳頭数の順位及びリボン授与はしなくて良い事になります）

## 2023年春季支部展覧会より、変更になります

- ◇ 7頭まで出陳の場合。各クラス2席迄選出し、ウィナー犬とリザーブ犬を選出する。
- ◇ 8頭以上 11頭までの場合。各クラス2頭迄選出し、ウィナー犬2頭を選出する。
- ◇ 12頭以上 15頭までの場合。各クラス3頭迄選出し、ウィナー犬3頭を選出する。

### 普通組の各クラスリボン授与は選出犬のみの授与とまります。

- ◇ 普通組に於いて、6頭以上の同一組出陳がある場合は、2組に分けて審査を行うこととする。

※ 以上の事が話し合わせ、2023年春季支部展覧会より適用する事が、決定承認されました。

- 支部展の審査の際の、支部へのお土産、支部からのお土産に付いて提案説明がなされ、話し合いされましたが、それぞれ審査員、支部が判断する事で確認された。
- 会費の自動引き落としに付いて、現状の会計状況説明、提案がなされました。色々な意見がだされましたが、多角度でデータを確認の上検討する事で継続審議とすることが確認されました。

議長は、以上で理事会の審議及び話し合いを終了したので  
閉会する旨を述べた。

以上